

令和5年度第1回 王寺町文化財保護審議会 会議録(概要)

開催日時 令和6年2月20日(火) 午後2時～3時10分 王寺町役場 3階 応接会議室

諮問

王寺町長から文化財保護審議会に対して、次の2点について諮問

- (1) D51形蒸気機関車895号機の町有形文化財指定について
- (2) 明神山の国登録記念物(名勝地関係)登録に関する提案について

→ 諮問ののち、審議

審議事項(1)

D51形蒸気機関車895号機の町有形文化財指定について

事務局から当該文化財の価値について説明

[委員との質疑]

- ・ D51形蒸気機関車が指定文化財になっている事例はあるか
→ 鳥取県米子市及び北海道安平町で市町村指定されていることを確認している
 - ・ 現状で認められる塗装の傷みなどはどう対応するのか、また、指定後の管理はどのように考えているか
→ 塗装などの補修事業を計画する予定で、今と変わりなく運転席に自由に入って学べる環境を保ちたい
 - ・ 今後の補修等に関して、蒸気機関車の価値を損なわないような方法を指導してもらえる機関等はあるか
→ 鉄道を専門とする博物館もあるので、相談し、助言・指導してもらえるようにしたい
 - ・ かつて王寺町を走った蒸気機関車であること、その当時の装備が取り外されることなく残っていることをもう少し強調しても良いのではないかと
→ 王寺町との関わりを重視しながら当該文化財の価値をまとめ直したい
- 質疑の内容を当該文化財の価値づけに反映したうえで、町有形文化財の指定が適当であると答申する方向でまとまる

審議事項(2)

明神山の国登録記念物(名勝地関係)登録に関する提案について

事務局から当該文化財の国登録記念物(名勝地関係)への登録を提案することについて説明

[委員との質疑]

- ・ 町指定文化財に指定されると国登録記念物に登録されないという根拠を確認したい
→ 文化財保護法第132条第1項に国指定・地方公共団体指定以外の記念物のうちで登録すると規定されている
 - ・ 登録記念物(名勝地関係)に登録される事例はどれくらいあるのか
→ 令和5年3月31日現在で109件で、奈良県内の登録記念物は事例がない
 - ・ 明神山について眺望や信仰、伝承などさまざまな側面から価値づけされようとしているが、名勝にふさわしいのか
→ 名勝は自然的な、また、人がつくり上げた美しい景色が対象になることを踏まえて、価値づけ直したい
- 当該文化財の国登録記念物(名勝地関係)への登録の提案が適当であると答申する方向でまとまる
ただし、提案の際に当該文化財をどのように価値つけて説明するかは、次回の審議会でも再度検討する